

Message



交流文化学部長
太田 浩司 教授

所属専攻で専門分野を追究しながら、
学部多彩な科目で学びを広げよう。

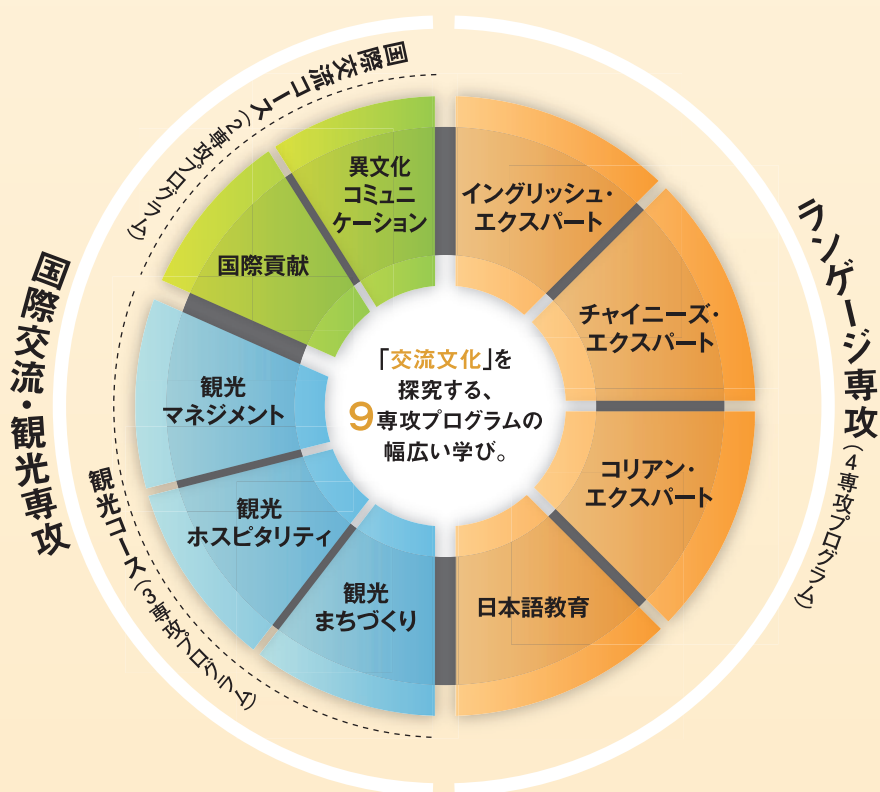
人と人が共生するために必要なことを、広く、深く学べるのが、交流文化学部です。学生一人ひとりが自分の強みを着実に伸ばせるように、今年度、2専攻制を導入。「言語」「国際交流」「観光」の3研究領域を明確化し、専門性や実践的な能力を修得するための専門教育を深化させました。2専攻に分けたからといってカリキュラムが分断されるわけではありません。交流文化学部のもともとの魅力である学びの「幅広さ」を活かし、他専攻の科目を横断的に履修できる柔軟なカリキュラムを設定。2専攻制を採用しましたが、すべての学生が両専攻の授業を受けることができます。

言語、文化、国際・地域貢献、観光など、多分野にわたる学修・研究や国内外での実践にチャレンジできる環境が、交流文化学部にはあります。自分がめざす方向性を明確にし、目的意識を持って学びに努めてほしいと学生たちに期待しています。

交流文化学部

学修領域の全体像

- POINT1 2年次からコース・専攻プログラムを選択し、専門性を深める。
- POINT2 他専攻・コースの科目も横断的に履修し、学びの幅を広げる。



交流文化学部 2専攻制へ

ランゲージ専攻／国際交流・観光専攻

大学の理念「違いを共に生きる」のもと、多文化共生社会で活躍できる人材を育てる、交流文化学部。学生が興味やめざす進路に合わせ、早い段階から専門性を深められるよう「専攻別の学び」を強化し、2019年4月、「ランゲージ専攻」と「国際交流・観光専攻」の2専攻制をスタートさせました。



Message



交流文化学部 交流文化学科
ランゲージ専攻主任

大野 清幸 教授

世界に視野を広げて
言語や文化を学び、
自分を高めてほしい。

英語以外の言語も専門的に学べることで、ランゲージ専攻の大きな特色です。中国語と韓国・朝鮮語では、1年次後期から履修できる「長期海外セミナー」を開講。早期から中国や韓国で語学力を鍛えることができ、向学心がさらに高まる場にもなっています。他にも「英語国内研修」「英語海外研修」「日本語教育実習」などの短期間の語学研修や実習、中国語での観光案内やK-POP翻訳などを実践する「ケーススタディ言語」など、学生の高い意欲に応える体験科目を充実させています。ぜひ、自分の目標に合わせて積極的に学び、「私はこれを達成した」と自信が持てる大学生活にしてほしいと願っています。

ランゲージ専攻

英語、中国語、韓国・朝鮮語の高度な語学力を磨くとともに、各国の文化に触れて異文化理解力も養成。国内外での語学研修、観光ガイドや翻訳の実践などの体験科目も豊富に用意しています。また、外国人を対象とする日本語教育についても学ぶことができます。

体験科目PICK UP

ケーススタディ言語 | 韓国・朝鮮語文化翻訳



韓国の歌や映画などを翻訳

K-POPの歌詞、韓国映画のセリフ、韓国のエッセーなどの翻訳を実践。翻訳の技術を学ぶとともに、韓国の文化・社会、韓国語特有の表現などを理解します。

海外研修 | 長期海外セミナー中国語



中国での語学研修や異文化交流

北京語言大学の集中プログラムを受け、中国語の語学能力(会話力、読解力、聴解力)を養います。本学の長期海外履修制度により、休学せずに最長1年間の留学も可能。

言語文化研修 | 英語国内研修



留学生とのサマーキャンプ

2泊3日の国内サマーキャンプを実施し、アメリカ人留学生と交流。アクティビティやスピーチ発表会を通して、英語コミュニケーション能力を鍛えます。

Message



交流文化学部 交流文化学科
国際交流・観光専攻主任

杉本 一直 教授

「異文化理解」を軸に、
国際交流や観光を
幅広く探究しよう。

国際交流・観光専攻のキーワードは「異文化理解」です。「広い世界に出て自分を成長させたい」「異なる文化を持つ人々と交流したい」という学生の多様な思いをかなえたいと考えています。そこで、異文化を理解するための理論系の授業と、フィールドスタディなどの実践系の授業の両方に力を入れています。アジア各国での文化交流、地域開発の現場の視察、東京のディズニーリゾートでの研修、ホスピタリティを学ぶハワイ研修などがあり、各ゼミでも地域貢献活動や産学連携を活かしています。学生が自分自身と向き合い、人生を充実させるための学修に励めるように一人ひとりを支えていきます。

国際交流・観光専攻

異文化コミュニケーション、地域文化、国際社会、観光産業、ホスピタリティ、地域創生など、学ぶ分野は多種多様。2年次に「国際交流コース」か「観光コース」を選び、専攻プログラムも決定します。興味・関心に合わせ、異文化交流や観光の専門性を深めます。

体験科目PICK UP

観光コース | フィールドスタディ観光



沖縄での観光文化研修

「沖縄の歴史・文化・風土を探り、観光文化を学ぶ」をテーマに各地でフィールドワークを実施。調査内容をもとに報告会も行います。



ハワイでの観光産業研修

海外ウェディングやホテルの視察・研修などを通じ、観光業の魅力と現状、観光ホスピタリティを学びます。現地学生との交流も実施。

国際交流コース | フィールドスタディ交流



台湾の歴史や文化に関する研修

フィールドワークを行い、歴史や観光政策・都市計画などの現状を学修。現地学生とも交流を深めます。



ベトナムの子どもたちとの文化交流

ベトナムの子どもたちや大学生との交流、現地の日本語塾の視察などを通して、国際協力のあり方を考察。